

# 松下幸之助経営塾

**[第九期] 2014年11月開講**

**特別講師**

※肩書きは、2014年8月時点のものです



**佐久間 昇二** (さくま・しょうじ) **ぴあ株式会社 社外取締役**

1931年、新潟県生まれ。54年、大阪市立大学経済学部を卒業。56年、同大学院経営学研究科修了後、松下電器産業株式会社(現・パナソニック株式会社)に入社。83年、同社取締役・経営企画室長。86年、同社専務取締役。87年、同社取締役副社長。93年より株式会社WOWOW(当時は日本衛星放送)代表取締役社長に就任。以来、徹底したコスト管理と営業強化によって、倒産すら危ぶまれていた同社を再建に導く。社員に対しては、逆境こそ攻めの好機であると説く。同社の入社案内(97年)は、「ふつうの人生を送りたかったら、WOWOWだけはやめておきなさい」の言葉で始まり「それでもWOWOWでやりたい、キミを待つ」で終わっている。2001年より、同社代表取締役会長を務め、06年6月より、取締役相談役。08年6月より、ぴあ株式会社社外取締役(現任)。14年6月、日本テレネット株式会社相談役。



**井上 武** (いのうえ・たけし) **LFC株式会社 代表取締役社長**

1943年、大分県生まれ。66年、大分大学経済学部卒業。同年、丸紅株式会社に入社。72年、ラブリークイーン株式会社入社。88年、同社代表取締役社長に就任。2003年、関連会社、LFC株式会社設立。同社代表取締役社長に就任。08年、ラブリークイーン株式会社代表取締役会長に就任。現在、社長を務めるLFC株式会社では、定年制度廃止、障害者雇用等に力を入れ、大家族主義を基に社員が幸せになる会社を目指し、本年設立10年目に第4回「日本で一番大切にしたい会社大賞」の「実行委員長賞」を受賞。また、08年に岐阜立志教育支援プロジェクト(理事長就任)を立ち上げ、子供たちに向けて「志授業」を開催。13年、同プロジェクトはNPO法人として認可される。著書に『「超・日本的経営」で会社は甦る! 逆境克服の成功法則』(2013年・PHP研究所)。



**田口 佳史** (たぐち・よしふみ) **株式会社イメージプラン 代表取締役社長**

1942年、東京生まれ。72年、株式会社イメージプラン創業。以来30数年2000社に渡る企業変革指導を行う。中国古典思想研究40数年。永年にわたり研鑽された中国古典を基盤としたリーダー指導は多くの経営者と政治家を育てた。東洋倫理学、東洋リーダーシップ論の第一人者。企業、官公庁、地方自治体、教育機関など全国各地で講演講義を続け、1万名を越える社会人教育の実績がある。98年、老荘思想的経営論「タオ・マネジメント」を発表。米国でも英語版が発刊され、東洋思想と西洋先端技法との融合による新しい経営思想として注目される。2005年、教育改革の重要性を痛感し、教師養成の為に師範学校設立に参画し、「杉並師範館」元理事長。07年、21世紀の日本の在り方を探求する一般社団法人「東洋と西洋の知の融合研究所」を設立、理事長に就任。09年、我国伝統の家庭教育を再興するため一般社団法人「日本家庭教育協会」を設立、理事長に就任。著書に『タオ・マネジメント』(1998年・産調出版)、『論語の一言』(2010年・光文社)、『超訳 老子の言葉』(2014年・三笠書房)他多数。



## 越智 直正 (おち・なおまさ) タビオ株式会社 代表取締役会長

1939年、愛媛県周桑郡周布村(現西条市)生まれ。55年、修誠中学卒業。大阪の靴下問屋「キング靴下鈴鹿商店」に入社。68年、同社を退社し、総合靴下卸売業を目的に「ダンソックス」を創業。77年、靴下の企画・販売を目的として「株式会社ダン」を設立し代表取締役社長に就任。84年、「靴下屋」1号店開店。92年、協同組合靴下屋共栄会(現タビオ奈良(株))設立。これを核に、店頭と工場を同期する独自のネットワークシステムを構築。2001年、イギリス ロンドンに子会社「ダンソックスUK(現タビオ・ヨーロッパ)」を設立。02年、海外での直営1号店として、靴下専門店「TABIO」をロンドンに開店。06年、企業イメージの向上と世界的なプレミアムブランドの確立を目的として、商号を「株式会社ダン」から「タビオ株式会社」に変更。08年、タビオ株式会社代表取締役会長に就任し、現在に至る。著書に、『男児 志を立つ—実践漢詩五十撰』(2011年・致知出版社)、『男一匹、負けたらあかん』(2013年・日本経営合理化協会)、『仕事に生かす孫子』(2014年・致知出版社)。



## 小嶋 淳司 (こじま・あつし) がんこフードサービス株式会社 代表取締役会長

1935年、和歌山県生まれ。同志社大学経済学部卒業後、大阪榮寿司店にて1年間見習修行。63年、大阪十三にて4坪半の寿司店を創業。2年後に120席の大型寿司店を開店(現在の十三寿司店)。69年、法人設立。2005年より、現職。がんこフードサービス株式会社は現在、関西圏、関東圏を中心に、寿司、和食、炉ばた料理、とんかつ、回転寿司、自家製がんこ豆腐直売店等の直営店95店舗を展開中。また江戸時代より続く庄屋と庭園を生かした平野の『平野郷屋敷』や、京都高瀬川を開削した京の豪商「角倉了以」の別邸跡で高瀬川源流の『高瀬川二条苑』など、貴重な文化的遺産を生かした和食店を展開し話題となる。(社)関西経済同友会代表幹事、(社)関西経済連合会理事、(社)日本フードサービス協会会長、大阪商工会議所副会頭(在任中)などを務め、関西経済界の重鎮として知られる。著書に『儲かってまっか! がんこ流人育て心得帖』(1995年・日経BP社)。



## 岩井 虔 (いわい・けん) 株式会社PHP研究所 客員

1936年、満州ハルピン生まれ。千葉県、徳島県で育つ。58年、京都大学教育学部卒業ののち、松下電器産業株式会社(現・パナソニック株式会社)に入社。61年、株式会社PHP研究所へ出向し、研究、編集、国際、研修部門を担当する。92年、同研究所専務取締役・研修局長を経て、97年に退任。同研究所顧問を経て、2009年より、現職。PHP研究所の所長であった松下幸之助に、28年間直接薫陶を受けつつ職務を担当。特にここ三十数年は、PHPゼミナールなど、主として企業人のための研修、講演に携わっている。著書に、『そう考えると楽ですね～松下幸之助との日々』(2006年・PHP研究所)。

